

# 風しんに注意しましょう

平成30年夏ごろから流行している風しん。抗体検査や予防接種を受けるなどして、感染を予防しましょう。☎保健センター(☎6339・1212☎6339・7075)。



## 風しんとは

発熱や発疹、リンパ節の腫れ、重篤化すれば脳炎などの合併症を引き起こすことがあります。また、特に妊娠初期で感染すると、赤ちゃんが先天性風しん症候群(難聴や心疾患、白内障など)を発症する可能性があります。妊婦や赤ちゃんへの感染を防ぐためには、家族や同僚など周囲の人が感染しないことが重要です。

## 市内在住の対象者にクーポン券を送付

クーポン券を使うと風しん抗体検査と予防接種が無料で受けられます。対象の協力医療機関は厚生労働省のホームページで確認できます。

### ○昭和47年4月2日～54年4月1日生まれの男性

昨年に送付したクーポン券の有効期限を令和4年3月末まで延長します。早めに抗体検査・予防接種を受けてください。

### ○昭和37年4月2日～47年4月1日生まれの男性

クーポン券を3月末までに送付します。

妊娠希望の女性と配偶者、妊婦の配偶者が対象

## 抗体検査・予防接種の費用助成

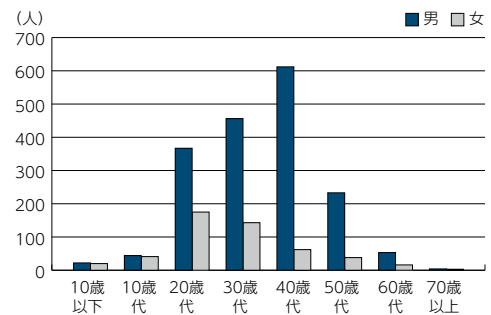
### ○抗体検査

府内の協力医療機関で無料で風しん抗体検査が受けられます。詳しくは府のホームページを確認してください。

### ○予防接種

検査の結果、抗体価が不十分だった場合、予防接種の費用の一部を助成します。

▶**申し込み**4月6日(月)までに所定の用紙などを保健センターへ。郵送も可。詳しくは保健センターのホームページを確認してください。



全国の年齢別風しん報告数(昨年1月～12月18日)  
グラフは、国立感染症研究所感染症疫学センター「風しんに関する緊急情報：2019年12月18日現在」をもとに作成

## 乳幼児の麻しん風しん定期予防接種

生後2か月になる前月に予防接種手帳(予診票)を送付します。予診票がない場合は保健センターへ。▶**対象**1～2歳未満、小学校就学前の1年間。▶**申し込み**直接、市内の協力医療機関へ。市内の協力医療機関は市ホームページで確認できます。